

2017年10月吉日

ESG経営、CSR経営、環境経営に取り組まれている企業の皆様

認定特定非営利活動法人 環境経営学会
(日本学術会議協力学術研究団体)
会長 後藤 敏彦
経営診断推進委員長 鈴木 道彦

「サステイナブル経営診断 2018」 ～経営のリスク評価からビジネス機会の創出へ～ (ESG 対応) 企業説明会のご案内

拝啓

爽秋の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より私どもの学会活動に対しまして、ご理解とご関心をお寄せ頂き、誠にありがとうございます。

さて、私ども環境経営学会では、企業の持続的発展に取り組む我が国企業の皆様との協働により、持続可能な社会の実現構築に貢献することを目指して、2002年以來15年間にわたり「環境経営格付」や「サステイナブル経営診断」に、取り組んでまいりました。この間、2013年には、経営診断の評価軸に、社会的責任に関する国際的ガイドライン「ISO26000」を導入し、更に2017年には、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」を加えるなど、時代の潮流を見据えてその改良・充実を図ってまいりました。

今年は、新たに「攻めの経営戦略」ともいうべき「ビジネス機会の創出」(イノベーション)の視点を評価軸に加えてこれを第2部とし、さらにリスク評価を中心とした従来の経営評価システムを改善して(第1部)とし、併せて、「サステイナブル経営診断 2018」を作成しました。

つきましては、企業の皆さまを対象として、「サステイナブル経営診断 2018」の狙い、特徴、評価方法、診断の効用などについての説明会を下記のとおり開催いたします。

ご多用中とは存じますが、是非ご参加頂きますようご案内申し上げます。

敬具

記

企業説明会開催要領

1. 開催日時、会場

(第1回)2017年11月24日(金) 10:00～12:00

会場:千代田区立「九段生涯学習館」(地下鉄 九段下駅6番出口前)
東京都千代田区九段南1-5-10 Tel.03-3234-2841

(第2回)2017年11月29日(水) 10:00～12:00

会場:大阪ドーンセンター(京阪または地下鉄谷町線天満橋駅下車)
大阪府中央区大手前1丁目3番49号 Tel.06-6910-8500

2. 内容

「サステイナブル経営診断 2018」～経営のリスク評価からビジネス機会の創出へ～（ESG 対応）の狙いと特徴、実施方法、活動スケジュール、費用および募集要項

3. 参加費:無料

4. 説明会参加お申込:上記日程のうち、ご都合のよい日をお選び頂き、会社名、所属、氏名、連絡先をご記入の上、E-mail または FAX にてお申込みください。

(申込先) 認定特定非営利活動法人 環境経営学会 経営診断推進委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-4-10-5F

E-mail : smf@smf.gr.jp FAX:03-6272-6414 TEL:03-6272-6413

「サステイナブル経営診断 2018」参加企業募集要項

1. サステイナブル経営診断活動の概要

① 経営研修会の開催

持続可能な社会の構築に貢献するために、企業に求められているガバナンス、環境問題、社会的責任への取組みの方向性、あり方、更にビジネス機会の創出(イノベーション)に係わる経営評価システム等について、狙い、特徴などを説明いたします。時期、場所については参加企業とご相談。

② 経営診断の実施:

- ・ 参加企業・組織は「経営評価調査票」と「経営評価の手引き」により自己評価し、学会に提出して頂く。
- ・ 企業の自己評価結果に対して、学会の経営評価委員が、第三者として公平な立場で、企業・組織を訪問し、ヒアリングを行い、エビデンスを確認し、委員評価を実施する。さらに学会幹部による経営トップインタビューを実施、サステイナブル経営理念等を確認し、経営評価を実施する。
- ・ サステイナブル経営「総合評価書」を作成、ツリー図と共に参加企業にご報告する。
- ・ 新たに設定した第2部「ビジネス機会の創出(イノベーション)つきましては、報告方法を別途検討します。

③ 結果の公表

受診企業が希望すれば、広く学会発表、文献などに掲載する。企業は CSR レポートなどに掲載も可。

2. 「サステイナブル経営診断 2018」～経営のリスク評価からビジネス機会の創出へ～（ESG 対応）の概略スケジュール

具体的な日程については、参加企業各位と調整の上決定させていただきます。

標準的なスケジュールは下記の通りですが、実施時期は通年可能で、個別にご相談させていただきます。

2017年 10月 : 参加企業募集開始

11月 : 企業説明会(東京、大阪)

2018年 1月 : 参加パターン(タイプ I、II、III、IV)の決定

: 経営研修会開催(企業ごとに実施の予定)

: 参加企業の自己評価開始

2 月末：自己評価調査票提出締切り

3 月：学会の経営評価委員による分析、ヒアリング、経営インタビュー

4 月：経営評価委員による経営評価終了、判定委員会始動

：経営診断結果の企業への通知(総合評価書、最終調査票、ツリー図など)報告

5 月下旬：学会年次研究発表大会において活動結果発表

3. 参加パターンと参加費

経営診断活動については学会会員によるボランティア活動として進めていきますが、旅費、通信費、印刷費など活動の原資としての次の参加費を申し受けます。

・タイプⅠ：経営診断のフルメニュー参加(①経営研修会、②全評価項目評価/診断、③経営評価委員によるヒアリング、④経営者に対するインタビュー、⑤評価/診断採点結果、評価ツリー図、総合評価書の3点セットのご報告

：参加費50万円

・タイプⅡ：経営診断の部分メニュー参加(①経営研修会、②企業の選択する項目の評価/診断、③経営評価委員によるヒアリング、ツリー図を除き、評価/診断採点結果、総合評価書のご報告

：参加費25～40万円

・タイプⅢ：経営研修会のみ参加(教材として、「経営評価の手引き」等経営診断ツール使用)

：参加費6万円(1社最大3人)

企業内研修としてその企業サイトにて実施する場合は、別途ご相談

・タイプⅣ：教材として、「経営評価の手引き」を頒布、一部2万円



「経営評価の手引き 2017」表紙

なお、環境経営学会法人会員各位には、「経営評価の手引き」を1部贈呈する他、タイプⅠ、タイプⅡの参加費は年会費を含めた金額とさせていただきます。

(参考)

「環境経営格付」、「サステイナブル経営診断」に2002年以降に受診をし、2009年までのツリー図の公表を承諾して頂いた企業は延べ100社に及んでおります。

「環境経営学会」ホームページ⇒「サステイナブル経営格付/経営診断」掲載企業、(企業名はその当時の表記) <http://www.smf.gr.jp/>

なお、最近では企業の希望等により、企業名を公表していません。